

令和7年度学校CO₂削減コンテストin香川審査結果

今年度もCO₂削減に向け、子供達が一生懸命頑張りました！



学校名	各賞	環境への取組み内容
三木町立白山小学校 (コンテスト参加回数11回)	最優秀賞	<ul style="list-style-type: none"> ・コツコツ委員会が中心となって、アルミ缶等回収を行い、学校内だけではなく地域の方にも呼びかけた。 ・「節電太くん」や「せっすいちゃん」というゆるキャラが校内を回り、節電、節水を呼びかけた。 ・10月末を「コツコツ週間」とすることを代表委員会に提案した。 ・7つの委員会でコツコツ週間に於ける活動（蛇口をしめよう大会や給食ビンゴ等）を決め、実施した。
三豊市立下高瀬小学校 (コンテスト参加回数6回)	優秀賞	<ul style="list-style-type: none"> ・4年生の総合的な学習の時間に実験等から地球温暖化や発電の仕組みを学習し、児童が考えた省エネ活動に取り組んだ。 ・食品ロス削減活動として、フードドライバーボックスを設置し、下小モーニングに提供したり、給食食べ残し0作戦を実施した。 ・児童会で毎週アルミ缶の回収を行ったり、環境委員会でグリーンカーテンを作成した。 ・児童がまとめた新聞を展示了地球温暖化防止活動展を開催したり、専門家や企業、大学等と連携して学びを深めた。
大手前丸龜中学・高等学校 (コンテスト参加回数3回)	優秀賞	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒有志が所属するTSUNAGUという団体で、「出さない！ 投げよう！」をテーマに外部の方と交流しながら活動を行った。 ・文化祭でごみを出さないようにするためにリユース食器を使用して、昨年度は7.5kg出たごみを4.9kgに減らした。 ・清掃活動隊「えこころとんぐ。」が陸のごみ拾いを月に4回程度、川や海のごみ拾いを多くの他団体と協力して実施した。 ・廃材を使った遊び道具や環境問題に関する紙芝居の製作、地元の知られざる名産品を使ったカフェ等で「つかう」を発信した。
善通寺市立中央小学校 (コンテスト参加回数5回)	審査委員特別賞	<ul style="list-style-type: none"> ・1,2年生が豆のさやむき体験で食材について考え、毎日の給食の量の調整を行い、残菜を減らす取組みを実施した。 ・3,4年生や6年生の委員会活動で花やヘチマ等を育てる栽培活動を行った。 ・4年生が「防災」をテーマに、電気や水道が使えない時の米の炊き方や洗い物を減らす方法を学び、実践した。 ・5年生が「食品ロスを減らすために」というテーマについて自分たちでできることを考え、学習発表会で発信した。
香川県立高松工芸高等学校 (コンテスト参加回数11回)	審査委員特別賞	<ul style="list-style-type: none"> ・ブルタブ等のアルミ材を集めるために自販機やごみ箱に回収ボックスを設置したり、校内放送で呼びかけを行った。 ・各科が協力して、集まったアルミ材を使ってリサイクル意識活性化のPR作品となる大判焼き型を作製した。 ・生徒会で実際に焼き型を使って大判焼きを作り、プラスチック製品以外のリサイクルにも目を向けてほしいという思いを発信した。
香川県立小豆島みんなの支援学校 (コンテスト参加回数1回)	審査委員特別賞	<ul style="list-style-type: none"> ・全校生で学校近辺を定期的に清掃・ごみ拾いを行い、回収したごみは分別し、草や落ち葉はたい肥にして再利用した。 ・自分たちで作ったたい肥で校内の綠化に取り組んだり、観葉植物を育てて、地域の施設にプレゼントした。 ・牛乳パックをリサイクルしてはがきやカレンダーを作製したり、行燈を作り、学校祭で展示了。 ・地元企業から廃棄予定のオリーブの種を譲り受け、カイロや保冷剤にもなる「魔法の種袋」を作製した。
香川大学教育学部附属坂出小学校 (コンテスト参加回数6回)	CO ₂ CO ₂ 削減賞	<ul style="list-style-type: none"> ・児童会が校内にSDGs ほっとステーションを設置し、ペットボトルや段ボールを全校生から回収した。 ・5年生がまだ使える資源を回収するため、附属幼稚園、附属中学校、坂出高校、コーポに資源回収ボックスを置かせてもらった。 ・回収した資源でくるみボタンやコースターを作り、坂出市の商店街で開催されている土曜マーケットで販売した。 ・3年生が坂出市をもっとよくするために市内を歩いて回り、たばこの吸い殻やペットボトル等のたくさんのごみを回収した。
高松市立木太南小学校 (コンテスト参加回数4回)	CO ₂ CO ₂ 削減賞	<ul style="list-style-type: none"> ・委員会活動で、牛乳パックや空き缶の回収、腐葉土づくり、フードロス削減運動を行った。 ・フラワー委員会が花いっぱい運動の一環で、PTAバザー時に自分たちが育てたパンジー等の苗を販売した。 ・4年生の総合的な学習の時間で、「どんぐり銀行」の活動について勉強した。 ・6年生が理科学習で「地球と私たちの暮らし」というテーマで生態系や電気等のエネルギー問題について勉強した。
坂出市立川津小学校 (コンテスト参加回数1回)	CO ₂ CO ₂ 削減賞	<ul style="list-style-type: none"> ・佛コヨ「つなげるばー！」の一環でノートリサイクル大作戦を実施したり、出前授業を行った。 ・ヘチマのグリーンカーテンを作成したり、校内等に落ちているどんぐりをどんぐり銀行に預けた。 ・給食時に牛乳パックを回収し再利用する「牛乳パックべっちゃんこ作戦」や残菜をなくす「食べ残し0活動」を実施した。 ・使い捨てカイロを回収している「GoGreenJapan」に校内で回収した使い捨てカイロを送った。
善通寺市立東部小学校 (コンテスト参加回数1回)	CO ₂ CO ₂ 削減賞	<ul style="list-style-type: none"> ・4年生が中心となって行ったエコキャップ回収では、校内での呼びかけや公民館や善通寺役所に回収ボックスを設置した。 ・ヘチマトンネルを設置し、トンネル内外の気温を比べることで効果を調べ、その結果を全校生にも発信した。 ・3、4年生が廃材を使った作品を制作して展示したり、4、5年生がSDGs や節水についてのポスターを作成して掲示した。 ・4年生が環境問題について「Save the earth～地球の未来を守るために、私たちにできること～」と題して大勢の方に発表した。
善通寺市立西部小学校 (コンテスト参加回数3回)	CO ₂ CO ₂ 削減賞	<ul style="list-style-type: none"> ・4年生が地産地消を目的に、善通寺市の特産品である「ダイシモチ麦」の消費拡大をねらって地域の人に宣伝した。 ・エコキャップ運動を行った。 ・緑のカーテンを設置したり、ペア学年で花を植えたりと緑化活動に取り組んだ。 ・移動教室の際に必ず消灯することを全校集会で児童会が呼びかけた。
三豊市立桑山小学校 (コンテスト参加回数9回)	CO ₂ CO ₂ 削減賞	<ul style="list-style-type: none"> ・職員室の電力モニターで電力使用量を確認し、規定容量を超えないように注意した。 ・未使用的教室は完全消灯を心掛ける。放課後にはなるべく1つの部屋に集まる等電灯やエアコンをつける場所を減らした。 ・学校や地域全体でアルミ缶や資源ごみの回収を行い、収益金を福祉施設へのプレゼント代に充てた。 ・年2回の資源回収で、紙・布・金属・アルミ缶等多くの資源を回収し、地域のごみ減量に生かした。
高松市立香南中学校 (コンテスト参加回数3回)	CO ₂ CO ₂ 削減賞	<ul style="list-style-type: none"> ・2年生の「キウイ袋掛け大作戦」をとおして、フードロス削減について学んだ。 ・隣接する小学校と協力して「香南ピカレンジャー」を立ち上げ、式典前等に環境整備やリサイクル活動を行った。 ・残ったチョークを再利用するため、毎月末に生徒会とボランティアでチョークを粉々にして固めなおし、再生産した。 ・アサガオのグリーンカーテンで日光を遮るだけでなく、ミニヒマワリとアサガオのプランターで校舎を囲み、温暖化対策に努めた。
宇多津町立宇多津中学校 (コンテスト参加回数6回)	CO ₂ CO ₂ 削減賞	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度で23年間続くさわやかロードの清掃活動への参加を校内で呼びかけ、40名以上の生徒と地域の方で実施した。 ・マイ箸、マイボトルの持参やペットボトルの回収等を一年間を通して常時実施した。 ・校内のちょっとしたボランティア「ちょボラ」の企画を各専門委員会に呼びかけ、校内の美化活動を行った。 ・ボランティア活動への参加の呼びかけをデジタルサイネージで行ったり、申し込みをGoogleフォームにする等紙の利用を削減した。
香川県立三本松高等学校 (コンテスト参加回数1回)	CO ₂ CO ₂ 削減賞	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の農業法人との協働で、全校生徒と職員で「三高みんなの食堂プロジェクト」に取り組んだ。 ・調理を担当する農業法人が、地元の食材を中心として定食作りを行い、生徒をはじめ、地域の人にも食べてもらった。 ・規格外野菜や未活用部位を積極的に活用したり、校内の畑で野菜を栽培し、定食の材料として利用した。 ・学食の食器等を地域の人からいただいた陶器や木製のものに変える等脱プラスチックを進めた。
香川県立石田高等学校 (コンテスト参加回数2回)	CO ₂ CO ₂ 削減賞	<ul style="list-style-type: none"> ・ヘチマやアサガオの緑のカーテンを設置し、自動灌水装置を導入して水やりを効率化した。 ・フードロス削減を目的に、本来廃棄されるサツマイモのツルを活用し、茶葉を作成した。 ・植物が生育できるように設計されたコンクリート(ボーラスコンクリート)について実験し研究した。 ・文化祭でボーラスコンクリートの実験結果やグリーンカーテンの効果を展示し、気候変動対策への意識を広めた。
香川県立香川中央高等学校 (コンテスト参加回数8回)	CO ₂ CO ₂ 削減賞	<ul style="list-style-type: none"> ・集中管理により、エアコンの基本設定温度を決め、電気を使いすぎないようにした。 ・放送部が校内放送をする際に一斉消灯を呼びかけ、昼休み中は教室の照明を消した。 ・夏季はトイレの便座の暖房スイッチをコンセントから抜き、冬季の暖房スイッチが入っている時は蓋を閉めて、節電を心掛けた。 ・校舎南側にバッショングルーツでグリーンカーテンを設置し、自然科学部全員でお世話をした。
香川県立丸龜高等学校 (コンテスト参加回数1回)	CO ₂ CO ₂ 削減賞	<ul style="list-style-type: none"> ・節電週間を決め、昼休みにはカーテンを開けて教室の消灯を行った。 ・放送で節電を呼びかける際に、家でできる節電方法や地球温暖化の影響等豆知識も紹介して、節電の意識を高めた。 ・食品ロス削減のために食堂利用アプリ「MARUベコ」(事前注文アプリ)の利用を推進した。
香川県立多度津高等学校 (コンテスト参加回数10回)	CO ₂ CO ₂ 削減賞	<ul style="list-style-type: none"> ・地域活動である舟岡山未来プロジェクトに参加し、里山の環境整備を行った。 ・CLT(ひき板を織維方向が直交するように積層接着したパネル)を使ったベンチを作製し、森林資源の循環に貢献した。 ・瀬戸内国際芸術祭に参加して、不要家具をアップサイクルした作品制作をしたり、県産木材で史跡を守る屋根を建設した。 ・志々島の大楠の麓にある祠を更新し、島の歴史や人々の思いについて学習した。
香川大学教育学部附属特別支援学校 (コンテスト参加回数1回)	CO ₂ CO ₂ 削減賞	<ul style="list-style-type: none"> ・中学部と高等部の作業学習で、校舎南側の窓と外壁に緑のカーテンを設置した。 ・小学部は学級園で野菜や花を、中学部と高等部は農園で野菜を育てて校内の緑化を行った。 ・牛乳パックやペットボトルのふたを集めて、油吸い取り袋「吸引力」やキーホルダーを作製した。 ・製作した物を学校祭や作業販売等で販売し、地域の方に使ってもらった。

(令和7年度学校一覧の順による)